

昇降機設備（三菱製）保守点検業務

1. 対象施設

箕面市立病院

2. 対象設備

昇降機設備（エレベーター）

3. 一般事項

1) 本仕様書その他、みのおライフプラザ複合施設管理業務委託基本仕様書（以下「基本仕様書」という。）を適用する。

2) 提出書類（原則としてA4版とする）

- | | |
|------------------------|-----|
| ① 施行中 点検報告書（点検完了のつど） | 1 部 |
| 定期検査報告書 | 2 部 |
| ② その他発注者又は施設管理者の指示するもの | |

4. 設備概要

別紙「設備概要」のとおり

5. 業務内容

基本となる業務内容は、メーカーのフルメンテナンス仕様とする。

1) 遠隔点検・診断

受注者の情報センターは、昇降機を24時間遠隔にて連続点検するものとし、その結果について、月1回報告すること。また、遠隔診断については、毎日行うものとし、変調を検出した場合は、直ちに発注者へ報告すること。

2) 定期点検

3ヶ月に1回以上、現場において昇降機の機械装置の点検・清掃・給油・調整を行うこと。

3) 定期検査

建築基準法第12条第4項の規定に基づき昇降機の定期検査を実施する。

定期検査は、平成20年国土交通省告示第283号（昇降機の定期検査報告における検査及び定期点検における点検の項目、事項、方法並びに結果の判定基準並びに検査結果表を定める件）に基づいて行うこと。

4) 故障応答

故障、閉じ込め事故等が発生した場合、速やかに技術員を派遣し、適切な処置を行うこと。また、故障応答は、全日24時間対応とする。

5) 優先復旧

地震等により感震器が作動しエレベーターが停止した場合、優先的に復旧作業を行うこと。

6) 閉じ込め対応訓練

地震の発生時等、エレベーターかご内に閉じ込められた者を救助するために必要な技術、安全措置等に関する講習を、業務関係者に対して年1回以上開催すること。

6. 特記事項

- 1) 基本仕様書 6-1 業務計画書、6-2 作業計画書に基づいて施行すること。
- 2) 当該設備の停止を伴う場合は、通常運転に支障のない日時に行うこと。また、点検の実施にあたっては、機器・部品等の劣化を速やかに発見し、予防保全に努めると共に、点検結果に基づいて改善についての提案・助言も行うこと。
- 3) 点検を通じて機器の機能維持に必要と判断した場合は、直ちに部品の修理若しくは、取替・調整を行うこと。
- 4) 業務に伴い必要となる官公庁等への事務手続き一切は、受注者が行うものとする。
- 5) 当該仕様書に定める他メーカーが定める「機器保証サービス仕様書」及び「基本サービス仕様書」を適用する。

設 備 概 要

機 種			本館 1 号 E L V	本館 2 号 E L V	本館 3 号 E L V
	用 途		(乗用)	(寝台用)	(寝台用)
	製 造 番 号		E-2A-94801	M-2A-94802	E-2A-94803
積載量 [kg]			1 0 0 0	1 0 0 0	7 5 0
定員 (名)			1 5	1 4	1 1
速度 [m/min]			6 0	6 0	6 0
操作方式			乗合運転	群乗合運転	群乗合運転
電動機			6 . 2 k w 5 2 A	6 . 2 k w 5 2 A	4 . 6 k w 3 9 A
電源			3 ϕ 4 4 0 V	3 ϕ 4 4 0 V	3 ϕ 4 4 0 V
停止階			7 箇所	7 箇所	7 箇所
巻上機の位置			昇降路内最下階	昇降路内最下階	昇降路内最下階
特別仕様			車椅子仕様 地震時管制 火災時管制 自家発管制 停電時自動着床装置 戸開走行保護装置 かご内腰掛椅子	車椅子仕様 地震時管制 火災時管制 自家発管制 停電時自動着床装置 戸開走行保護装置 2 方向出入口	車椅子仕様 地震時管制 火災時管制 自家発管制 停電時自動着床装置 戸開走行保護装置

その他

- 1) 運行監視 (防災センターに監視盤設置)
- 2) 遠隔監視 (受注者の情報センターにて遠隔点検、遠隔診断、異常診断)